

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターすてっぷあいる		公表日		令和8年3月10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	10			必要な物があった際にはその都度準備していきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	13		個別対応の場合のスタッフの人数調整は必要かと思われる。	現場の基準は満たしています。今後も基準をしっかりと満たした配置をして参ります。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12	1	十分な時間が取れていない。	定期的な打ち合わせを行い、情報共有と課題の抽出を行い話合っています。情報共有ツールにて情報共有を職員全体で行える様になっています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13			今後も評価表を訪問支援職員に共有し業務改善に努めて参ります。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13		情報共有ツール利用によりスタッフ内の意見や配慮する点の周知が行われている。	月1回のクラス会議を設け、意見等の把握を行っております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	2	情報共有ツール内の周知。	今後検討してまいります。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	2	正規職員による研修が情報共有ツール内で周知できるよう配信。	児発センターが開催する研修会や専門職に話を聞く等質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	15	1		面談をしっかりと行い、支援計画に反映させています。今後も丁寧な聞き取りを心がけ、支援計画に反映させていけるよう努めて参ります。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14		支援計画を作成する際、原案を先に立てて、その内容を必ず担当者会議で検討し、共通理解に努めている。	児発センターの職員とも意見交換と情報共有を行い、検討しています。今後も連携を図り、しっかり検討していきます。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	14			各保育園の担当の先生にアセスメントシートを書いてもらい利用者の様子や意向を確認して個別支援計画の作成を行っています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14	1		事業所内の共有ツールで情報共有を行っています。今後も継続して行って参ります。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10			事業所で作成したアセスメントシートを利用し、確認しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	12			5領域を含む計画の作成を行っています。今後も5領域と具体的な支援を心がけて参ります。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14	1		事業所内の共有ツールで情報共有を行っています。今後も継続して行って参ります。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13			前回の報告等の見直しも含め打ち合わせを行い、連携しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	14			訪問時の様子を口頭報告、書面化、事業所内の共有ツールで情報共有を行っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	9			訪問先の理念や支援手法を尊重した上でアドバイスを支援を行っています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	12			行っており、今後も継続して行って参ります。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12			行っており、今後も継続して行って参ります。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11			利用者のクラスのリーダーに参加してもらい行っています。引き続き、連携を図りながら取り組んでまいります。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	1		保育所等訪問支援や、計画相談支援、委託相談事業を介して連携を図っています。今後も連携を図って取り組んでまいります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11			支援級、特別支援学校への就学の際に必要なに応じて情報共有シートを作成し保護者を介して行っています。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	2		専門職の同行訪問や個別に助言を受けられる体制ができています。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7	1		法人代表者が積極的に参加しています。引き続き、参加が必要な時には、法人の代表者若しくは管理者が参加して参ります
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	1		園への訪問後に報告させて頂いたり、面談時に伝えています。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3		年2回保護者向け研修会を行っています。研修会や、情報提供の機会を増やせるよう努めて参ります。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			契約時に説明をさせて頂いています。また、運営規定に関しては玄関にファイルを設置し、支援プログラムはHPに掲載し常時間閲覧できる環境を作っています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10			パンフレットを使用し、事業説明と共に理解を受けています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	1		モニタリングと面談で保護者からのニーズの聞き取りと、現場職員からの子どもの様子の聞き取りにより作成しています。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	10			支援内容の説明を行い、同意を得ています。変更の際も同様に対応させて頂いています。今後も丁寧な対応を心がけて参ります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	12	1		定期面談に加え、都度要望や必要があった際に面談の時間を設けアドバイス等対応させて頂いています。引き続き、迅速かつ丁寧に対応出来るよう努めて参ります。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4		現在父母、兄弟同士の交流する機会を設けることは実施していません。今後親子参加のイベント等交流の機会を企画立案し、実施できるよう検討して参ります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			事業が起きた際には担当から常勤・管理者へ迅速に報告を行い、内容を確認し対応をしています。何かあればすぐ上司、苦情管理責任者に相談し対応するようにしています。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	1		毎月おたよりを作成し活動内容の報告を記載し、HP上にて掲示しています。保育所等訪問の活動内容は盛り込んでいません。保育所等訪問での内容も今後検討して参ります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	15			個人情報の書類は鍵付きの書庫に保管しています。また、閲覧用の書類に関しても外部への持ち出しなどを禁止し取扱いに注意しています。面談室を設け、話し声が聞こえないように配慮しています。引き続き、十分に留意して参ります。
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15			特性に合わせたツールを利用し、意思疎通や情報伝達を行っています。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	15			電話による相談対応を行っています。関係性の構築と密な連携を心がけています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	11			必要に応じてカンファレンスの機会を設け実施しています。今後も継続して行って参ります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	12	1		園への訪問後に報告させて頂いたり、面談時に伝えています。今後も継続して行って参ります。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	15			個人情報の書類は鍵付きの書庫に保管しています。また、閲覧用の書類に関しても外部への持ち出しなどを禁止し取扱いに注意しています。面談室を設け、話し声が聞こえないように配慮しています。引き続き、十分に留意して参ります。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	14			訪問時や電話による相談対応を行い、関係性の構築と密な連携を心がけています。今後も迅速かつ適切に対応してまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12			各マニュアルのファイルを作成しいつでも閲覧可能な環境を作っています。 訓練も必要な訓練の実施を児童センターで行っています。保護者には契約時に説明しています。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	13			安全計画、安全確認チェック表を作成し、安全管理をしながら支援を行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	13			気になった時やヒヤッとした時等に書類を作成し、申し送り時に情報共有と話し合いを行い再発防止に取り組んでいます。書類は全職員が閲覧できるようになっています。今後も情報共有と、再発防止に努めて参ります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	15			入社時のオリエンテーションにて職員に研修を行っています。また、研修の機会を確保し、日々の支援の振り返りを行い、虐待防止に努めています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	13			身体拘束委員会の設置と定期的な会議にて決定しています。保護者には契約時に説明を行っています。